(1) 住民説明会における意見等について

◆住民説明会実施日時 2017(H29).10.24(火)~10.31(火) 実施場所 中央公民館及び各地区コミュニティセンター

【坂下地区】10/24(火) 参加34名

- ・ 公債費が多く厳しい財政状況にあり、今後、人口減少による税収の低下も予想される中、新 庁舎の建設には反対である。
- ・ 新庁舎建設の目的として住民サービスの向上が挙げられているが、職員の質を改善していく ことが重要であり、新庁舎となることでサービスが向上するわけではない。
- 新庁舎建設候補地の評価検討では、建設費用負担が安価であることが重要な観点となる。
- ・ 「旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地」の面積は 3,300 ㎡位だが、実際に建てる ことができるのか。
- ・ 「南幹線南側町取得予定県有地」は、庁舎・駐車場の広さに関わらず、22,000 ㎡は購入しな ければならないのか。
- 新庁舎が現庁舎の位置から移転した場合には、跡地利用をどうするのかが重要である。
- ・ 説明会への参加者も少なく、内容を広報等でお知らせしても、なかなか町民に伝わらない状況にあるが、町民の意見を吸い上げ、しっかりと説明しながら取り組むことが重要である。
- ・ 候補地について、アンケートでは広い土地を選ぶに決まっている。町の財政状況を心配する 声がある中、町の現状を財政的に捉え、家計に置き換えて考えていくことが重要である。

【若宮地区】10/30(月) 参加17名

- ・ 新庁舎を建設しなければならないことは理解するが、公債費の増加によって財政的に住民サービスがおろそかにならないのか心配である。
- ・ アンケート調査をして「南幹線南側町取得予定県有地」が建設候補地として妥当だと結果が 出たのだから民意を反映してほしい。
- 新庁舎が現庁舎の位置から移転した場合には、跡地利用をどうするのかが重要である。

【金上地区】10/25(水) 参加7名

- ・ 「旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地」は、都市計画道路の拡張分等で十分なスペースを確保できないと考えるが、建設の可能性はあるのか。
- ・ 庁舎を建設することによって、将来負担比率や実質公債比率がどのくらい上がるのか目安が ほしい。
- ・ 今回のアンケート結果で、「南幹線南側町取得予定県有地」が大多数を占めたが、仮に他の2 カ所に選択されることがあるのか。
- ・ 候補地は、周辺の民有地も含めて一体的に検討していくのか。
- ・ 「南幹線南側町取得予定県有地」を取得する場合、費用はどのくらい掛かるのか。
- ・ 新庁舎建設検討委員会からの建設候補地の答申と町の最終判断の候補地が異なることはある のか。

【広瀬地区】10/30(月) 参加22名

- 新庁舎の面積はどのくらいを想定しているのか。
- 「南幹線南側町取得予定県有地」は広すぎるのではないか。

【川西地区】10/31(火) 参加18名

- 新庁舎の面積はどのくらいを想定しているのか。
- ・ アンケート結果では「南幹線南側町取得予定県有地」の回答が一番多いが、「現本庁舎・北庁舎、東分庁舎及び東駐車場用地」と「旧営林署、保健福祉センター及び中央公園用地」はそれほど離れていないので一体と考えると、こちらを望む回答も多くなると考えられる。

【八幡地区】10/31(火) 参加 25 名

- ・ 財政状況から住民サービスの低下につながらないのか。現時点での役場庁舎建設に疑問を持っている。
- ・ 役場庁舎が、中心商店街の中にある現在の状況を見ても中心商店街の活性化は各商店の取り 組みによるものと考えられる。新庁舎建設とは切り離して考えるべきである。
- ・ 中心商店街の状況を踏まえると、「南幹線南側町取得予定県有地」を候補地とした場合、評価 項目の周辺まちづくりへの寄与・都市イメージの向上にはつながらないのではないか。
- · 今後パブリックコメントを実施する予定はあるか。
- ・ 土地だけで見れば「南幹線南側町取得予定県有地」のメリットが多いと思われるが、3つの 候補地のそれぞれのメリット、デメリットを示していく必要がある。
- ・ 庁舎は一度建てれば 30 年 50 年ということになる。目先のことも考えなければならないが、 子どもや孫たちの世代のことも見据えた中で、どんなまちを目指すのかという観点から、また アンケートの結果も考慮しながら検討委員会での協議をお願いしたい。
- ・ 庁舎を建て替えなくても一向に困らない。国の支援があるということに飛び付くのではなく、 耐震補強と庁舎内のリニューアルで良いのではないか。
- ・ 多賀城市ではツタヤとタイアップして図書館を整備したりしている。民間の力を借りるとい うのは難しいのか。
- ・ 今後も随時、説明会を開催していただきたい。

【高寺地区】10/25(水) 参加9名

- 事業費をどれくらいで想定しているのか。
- 新庁舎の規模はどれくらいを想定しているのか。
- 県有地は、町で取得して利用の予定はあったのか。
- 新庁舎が現庁舎の位置から移転した場合には、跡地利用についても検討すべきである。